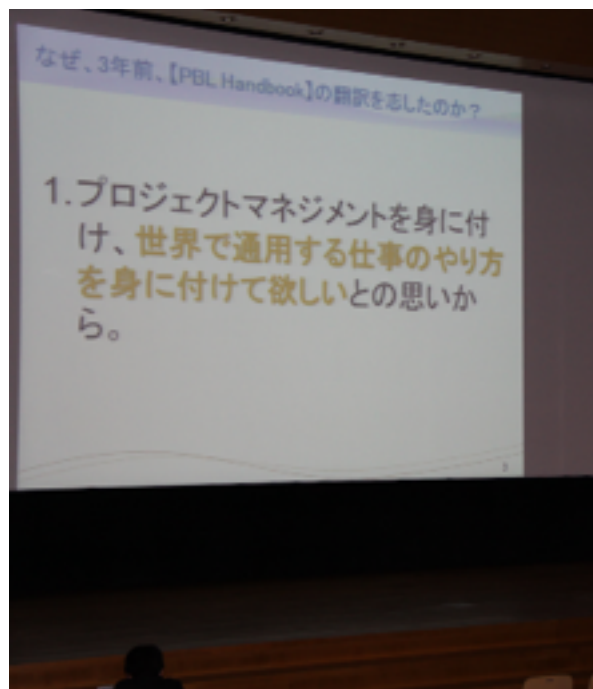


# 第二回日本PBLシンポジウム

2014年5月17日（土）開催



## 人を作り、日本の未来をつくるPBL-

### 日本型PBLハッシン！

プロジェクト実践教育(Project Based Learning : PBL)は、プロジェクトを実践しながら複合的に教科を学習する教育手法です。その教育アプローチは、総合学習のカリキュラム、また学校改革を行う際の教育手法として注目されています。

小学校から大学まで、日本の教育機関で実践が進んでいるPBLの情報が集結します。

日本の未来を支えるPBLを一緒に考えてみましょう！

- ▶ 大学におけるPBL実践の評価に関する報告[大学]
- ▶ システム思考の工学に基づく国際PBL[大学]
- ▶ PBLベースド大学改革[大学]
- ▶ 社会連携型PBLの実践事例紹介[大学]

- ▶ PBLは若者のニーズにどう応えるか[小中]
- ▶ プロジェクト実践教育[中高]
- ▶ 学校行事へPBLを導入する意義と手法[中高]
- ▶ 限界への挑戦を可能にしたプロジェクトマネジメント[高校]
- ▶ 第11回BBCoach Project入賞者の発表「環境問題」[小中高大]

日時: 2014年5月17日（土）13:30～17:20

場所: 聖学院中学校・高等学校講堂  
(山手線駒込駅より徒歩5分)

参加者:PBLを展開したい方・学校におけるPBL事例を知りたい方・PBLの今後の展開、課題に関心のある方

主催: 日本PBL協会

協力: プロジェクトマネジメント・インキュベーション協会

問い合わせ先: info@pmi.or.jp